

セミナーのご案内

コロナの今だからこそ考えたい

「土台となる戦略と次の一手」

アフターコロナに向けて、いまをどう乗り越え、次の成長に備え何を準備すべきなのか。

2017年にマザーズ上場を果たしたユニフォームネクスト株式会社の横井社長が、オンラインによるセミナーと質疑応答をとおして、いまの時代を乗り越えるための戦略と、成長に向けた次の一手を伝えます。

福井ベンチャー塾特別セミナー

コロナの今だからこそ考えたい 「土台となる戦略と次の一手」

アフターコロナに向けて、いまをどう乗り越え、次の成長に備え何を準備すべきなのか。
ベンチャー企業の代表がオンラインによるセミナーと質疑応答をとおして、いまの時代を乗り越えるための戦略と、成長に向けた次の一手を伝えます。

ユニフォームネクスト株式会社
代表取締役社長 横井 康孝氏

ZOOMによるライブ配信セミナー

令和2年7月16日(木) 15:00~17:00

◆第1部：横井康孝氏による基調講演（30分）

今、時代が大きく動いている中で、ユニフォームネクストの横井社長が、「コロナの今、何を思うのか」「今後どうしてこう考えているのか」について話します。

◆第2部：講師と受講者を交えた座談会（80分）

座談会には、地方のベンチャー事情に詳しい三谷氏が講師として加わります。横井社長と三谷氏のお二人が、ZOOMのチャット機能を利用し、受講者からの質問にどんどん回答していきます。

◆日 時：2020年7月16日(木) 15時~17時

◆会 場：オンラインで受講ください

◆参加費：無料

◆対 象：

福井県内在住の方で、以下のいずれかに該当する方

・ベンチャー企業経営者

・個人事業主等の起業家

・起業準備中の方

◆定 員：40名（事前予約制）

◆申込み締切：2020年7月13日(月)

◆詳細・お申込み

こちらのQRコードから申し込めます→



担当者おススメ本

福井のベンチャー経営者や起業家の皆様にぜひ読んで欲しいと思う一冊です。よろしければ、チェックしてください！

「STARTUP

優れた起業家は、何を考えどう行動したか」

著者：堀新一郎・琴坂将広・井上大智

「STARTUP 優れた起業家は何を考え、どう行動したか」は、17人の起業家へのインタビューから作成した26の事例が収録されています。

体系化された知識と、それに対応する起業家の事例の往復によって、起業の定石を浮き彫りにする一冊です。

章立てがわかりやすいのも特徴のひとつです。

アイディア（第1章）・チームづくり（第2章）・プロダクト（第3章）・ユーザー獲得（第4章）・資金調達（第5章）・起業とは（第6章）と、起業のストーリーに沿って順序よく章立てられているので、初心者でも取っ付きやすい内容になっています。

また、本書は500ページとボリュームがありますが、非常に読みやすいです。すでに起業している方など、一定の知識をお持ちの方なら、週末を利用して一気に読み進めることが可能だと思います。難しい専門用語はほとんど用いられておらず、わかりやすい言葉で淡々と知識と事例が綴られているので、勉強している感覚が不思議とわきませません。

そういった意味では、起業に興味のある方から、上場を目指しているベンチャー経営者まで、幅広い層の方に「起業のバイブル本」として長く愛される一冊になるのではないかと予想します。



（ふくい産業支援センター 岡田 留理）

ご参考（目次）

第1章 アイディアを見つける

第2章 最初の仲間を集める

第3章 プロダクトを作り、ユーザー検証する

第4章 ユーザーを獲得する

第5章 資金を調達する

第6章 起業すること



■お問い合わせはこちら■

公益財団法人ふくい産業支援センター ふるさと産業育成部 ベンチャー・Eビジネス支援6 担当：岡田

〒910-0296 福井県坂井市丸岡町熊堂 3-7-1-16 福井県産業情報センタービル 3階

電話：0776-67-7416 / e-mail: ebiz-g@fisc.jp / https://www.s-project.biz /

福井県は EC 好適地？

ベンチャー支援担当者コラム

～上場企業からスーパーニッチまで 成長するベンチャーが育つ理由～

福井にはニッチな領域のネット通販会社が多数

実は福井県は、ニッチな領域で日本ナンバーワンを目指すネット通販会社が多数存在していることをご存知でしょうか。

日本のへそに位置し、土地も安い



福井県は、交通アクセスが悪く日本のへき地のような印象を持たれがちですが、実は日本地図で見ると、日本の真ん中にあり、物流にはうってつけの場所です。

加えて、人口が少なく土地が安いいため、広大なスペースが確保しやすいという利点もあります。豊富な在庫を確保でき、日本各地に発送しやすい環境は、ネット通販にはうってつけの立地条件です。

経営者同士で教え合うスタイル

福井県に、ニッチな分野を極めた業界トップクラスのネット通販会社が集積している理由はもう一つあります。ネット通販会社を育てる環境が早い段階から整っていた点です。

当センターが「ネット通販取引支援」に着手したのは1999年。「県内マーケットの小さい福井県企業にとって、ネット通販は絶対に挑戦すべき新領域だ。」と直感した当センター職員が、試行錯誤で支援に当たったのが始まりでした。

当時は、インターネットが企業にも広がり始めたものの、多くの経営者はまだネットで物が売れると思っておらず、ネット通販を「子供の遊び」と考えていた時代でした。フロンティア精神旺盛な県内経営者の意見を取り入れながら、支援機関職員が経営者と一緒に新産業を開拓していく取組みは、地方では前例がなかったそうです。

こうやって、全国に先駆けて EC 機運が盛り上がっていった福井県では、ネット通販を活用したビジネスを行う経営者同士が切磋琢磨し合える絆の強い勉強会も複数存在します。

たとえば、約120名の経営者や後継者が在籍する「BBR 経営塾」（毎回参加者は50名程度）や、約50名以上のネット通販運営者が在籍する「福井インターネット通販研究会（どっと混む福井）」（毎回参加者は30名程度）などです。

竹やりで戦車に勝つために、スーパーニッチな分野を攻めていく戦略を、経営者同士で教え合うスタイルをとっています。

ユニフォームネクストの上場

福井のネット通販会社の中でも注目を集めたのが、「ユニフォームネクスト株式会社」の上場でした。

現社長の横井康孝氏が2007年に事業を継いだタイミングで、業務用ユニフォームのネット通販に挑戦。徹底的にター

ゲットを絞り込んでニッチトップを目指すウェブサイト作り、商品に精通したスタッフによるきめ細かな電話サポート、巨



大な倉庫に豊富な在庫を確保することで可能にした受注から納品までのスピードを強みに、後発ながらも業界トップに躍り出て、マザーズ上場を果たしました。

当時の福井県は、2007年の前田工織株式会社以来、10年間上場企業が誕生していませんでした。そんなベンチャー不毛の地で、業務用ユニフォームを扱う従業員3名の会社がネット通販で急成長を遂げ、県内10年ぶりの上場を果たすとは誰も予想していなかったのではないのでしょうか。

これは、ともすると「子供の遊び」と思われがちなネット通販が、繊維や眼鏡、ものづくり企業などと並んで、本県の発展に重要な役割を果たす新産業になる可能性を示した瞬間でもありました。

ピッチイベントには福井発 EC 企業が多数登壇

当センターでは、2017年以来、福井県内のベンチャー企業の支援に注力しています。それを代表するイベントが、毎年定期開催している福井ベンチャーピッチです。

毎回、福井発ベンチャー企業4～5社が、投資家やベンチャーキャピタル、大企業の新規事業担当者を前にプレゼンテーションを行います。これまで、計5回開催し、延べ27人のベンチャー企業経営者が登壇しました。

福井ベンチャーピッチには、ネット通販会社も多数登壇しています。

「おしゃれの教育事業」を強みに急成長を遂げている、メンズアパレルのネット通販会社「株式会社ドラフト」（福井県あわら市）、印刷屋からノベルティ販売に業態転換し、販促品の企画やノベルティ通販サイト『販促花子』を主力に企業の販促を支援する「チャンスメーカー株式会社」（福井県福井市）、エルメスやシャネルなどブランドの革製品の修復に特化した『革修復どっとコム』を運営する「フェニックス株式会社」（福井県福井市）などです。

いずれの企業もニッチな分野を極めた業界トップクラスのネット通販会社です。

田舎のネガティブをポジティブに変えていく

福井県では、地の利を生かし、ネットとリアルを融合させたビジネスモデルでチャレンジしようとしている次世代 EC ベンチャーも育ちつつあります。

当センターでは今後も、知恵と工夫で田舎のネガティブをポジティブに変えていく、フロンティア精神旺盛な EC ベンチャーを応援していきたいと考えています。

（ふくい産業支援センター 岡田 留理）

■お問い合わせはこちら■

公益財団法人ふくい産業支援センター ふるさと産業育成部 ベンチャー・Eビジネス支援G 担当：岡田
〒910-0296 福井県坂井市丸岡町熊堂3-7-1-16 福井県産業情報センタービル 3階
電話：0776-67-7416 / e-mail: ebiz-9@fisc.jp / https://www.s-project.biz /